

若者による少子化対策リサーチ&アクション事業 「今から未来を」プロジェクト

活動成果報告

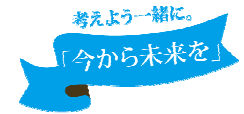
考えよう一緒に。

「今から未来を」



群馬県

「今から未来を」プロジェクトとは



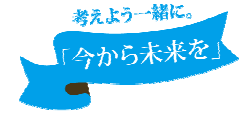
群馬県内の若者が体験や調査を通して、
ライフデザインについて考え、

少子化対策に対する提言を行う
群馬県の事業です。

※ライフデザインとは・・・

生活設計。将来の方向性を展望し、人生の計画を個々人が主体的に設計し、積極的に実現させていくこと。

事業目的



- ア. 若者に対し、ライフデザインを
考える機会を提供する
- イ. ライフデザインの必要性を発信し、
若者の意識を啓発する
- ウ. 群馬県の少子化対策の企画立案
のための「若者の本音」を収集する



1. 若者を対象とする ワークショップ・意識調査の実施

「結婚」「子育て」「仕事と生活の両立」などをテーマに

- メンバーによるワークショップの企画・運営
- 参加者（若者）への聞き取り調査（リサーチ）



2. アクションプランの提案

活動を踏まえ、行政や社会へ求めること、
若者自身に取り組むことなどを提案する



3. 同世代の若者に向けた 活動成果やアクションプランの情報発信 SNS配信やFMラジオ出演による成果の発信



つまりプロジェクトのゴールは…

「私たちの考える少子化対策は
○○○○○○○○○○です！」

というアクションプランを**考え**、
群馬県内に**発信**していくこと。

提案発表までのプロセス



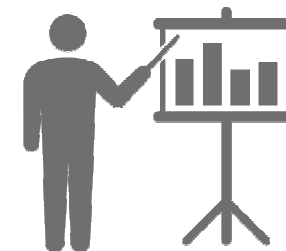
(1) 調査

結婚や子育ての現場に触れ、若者の意識を調査し、
社会の**実態や意識**を理解する。



(2) 課題設定

若者の意識や実態等を分析・検討し、
課題を**明らかに**する。



(3) 提案

調査結果や体験を踏まえ検討して、
「**ビジョン&アクションプラン**」としてまとめる。

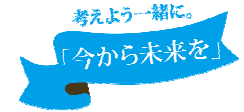


考えよう一緒に。

「今から未来を」

プロジェクトスタート

プロジェクトチームの設置



プロジェクトメンバー

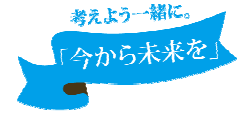
県内の大学・専門学校等

10校から13名の学生が集まりました。

〔参加大学〕

共愛学園前橋国際大学、群馬医療福祉大学、群馬県立県民健康科学大学、群馬県立女子大学、群馬大学、群馬パース大学
福祉専門学校、高崎経済大学、高崎商科大学短期大学部、新島学園短期大学、前橋工科大学（五十音順）

プロジェクトチームの設置



プロジェクト・アドバイザー

共愛学園前橋国際大学

奥田雄一郎 教授

専門は青年心理学。日ごろから学生や地域住民と一緒に前橋のまちづくりのプロジェクトなどにも関わっている。



プロジェクト活動スタート！（キックオフミーティング）

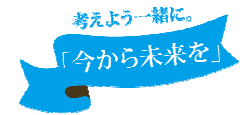
考えよう一緒に。

「今から未来を」



平成30年8月から活動がスタート！

キックオフミーティング



県職員が講師となり、まずは**少子化の背景や現状**を学びました。

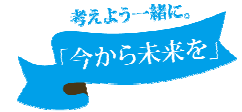
キックオフミーティング

考えよう一緒に。
「今から未来を」



グループワークを行い、自分たちの未来について話し合いました。

群馬県の少子化の現状



■人口

【2015年】 197.3万人

急激な人口減少
が予想される！



【2060年】 約120万人

※平成22（2010）年の国勢調査をベースとして、出生率、純移動率、生残率、男女性比を直近固定とした場合の推計（国立社会保障・人口問題研究所）

群馬県の少子化の現状



■生涯未婚率（1985年→2015年）

男性： 3.82% → **23.56%**

女性： 3.92% → **11.85%**

未婚化

男性：
5人に1人以上未婚



■平均初婚年齢（1975年→2017年）

男性： 26.8歳 → **31.0歳**

女性： 24.8歳 → **29.3歳**

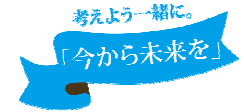
晩婚化

■第1子出産年齢（1975年→2016年）

25.7歳 → **30.7歳**

晩産化

群馬県の少子化の現状



■未婚化・晩婚化・晩産化の理由

- 経済的な不安
- 「出会い」の減少
- 「恋愛への憧れ」の消失
- 結婚観・家族観・人生観など価値感の多様化

少子化によって私たちにどんな影響があるのだろうか？
未来の群馬県はどうなるのだろうか？



フィールドワーク

少子化の現状や対策を知るため、
身近な大人にインタビューしたり現場をみる
フィールドワークを行いました。

- 【01】 結婚式場や婚活パーティー
- 【02】 事業所内の保育所
- 【03】 仕事と子育ての両立に積極的に取り組む企業

フィールドワーク ～結婚式場～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



結婚式場でチャペルなどの施設を見学しながら、結婚式の現状やトレンドを調査。結婚式自体が減っていることを知りました。

フィールドワーク ～婚活イベント会社～

考えよう一緒に。

「今から未来を」



婚活イベントの主催者から婚活イベントが一般的になっている現状を学び、メンバーも「トークタイム」などを体験しました。

フィールドワーク ～企業主導型保育所～

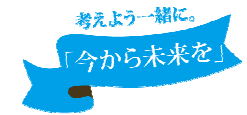
考えよう一緒に。

「今から未来を」



職場内に設置されている保育所を見学。仕事と子育ての両立の難しさを知り、**企業が社員の育児に協力する意味**を学びました。

フィールドワーク ～両立を支える企業～



仕事と子育ての両立に積極的に取り組む企業を訪問。制度構築や社内の意識啓発などの工夫を学ぶことができました。

フィールドワークまとめ



結婚、子育て、働き方。
フィールドワークで、それぞれの現場を調査し、
プロジェクトメンバーが感じたこと・・・



少子化に対して、
社会ではさまざまな取り組みが
すでに行われている！

では、同世代の若者は少子化について
どう思っているのだろうか？？　そこで！！



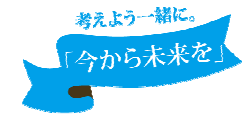
ワークショップ

働き方、結婚、子育ての3つのテーマで
ワークショップを開催。

のべ80名以上の若者から、

少子化や各テーマについての考え方を聞き取りました。

ワークショップ ～働き方～



19名が参加。メンバーがクイズを交えて休暇、残業、育休などについて説明しました。

ワークショップ ～働き方～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



その後グループで自分たちが働きたい「理想の企業」についてディスカッション。時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を望む声も聞かれました。

ワークショップ ～結婚～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



フィールドワークの学びを踏まえて、「なんちゃって婚活パーティー」を開催。約30名の参加者が婚活イベントを体験しました。

ワークショップ ～結婚～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



婚活パーティーが「想像していたより楽しかった」という声も。
体験後に結婚についてのイメージが向上した参加者もいました。

ワークショップ ～子育て～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



約30名が参加。保育の専門家から子どもの育ちについて学んだ後、乳幼児との触れあいやシミュレーションゲームを実施。

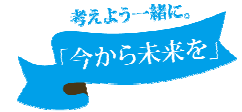
ワークショップ ～子育て～

考えよう一緒に。
「今から未来を」



はじめは緊張していた参加者も、赤ちゃんとふれあうと笑顔に。子育ての喜びや楽しさを感じることができる機会になりました。

ワークショップまとめ



同世代の若者と一緒に、学び、体験し、
意見を交わすことによって・・・



少子化についての若者のホンネを
知ることができた・・・!?

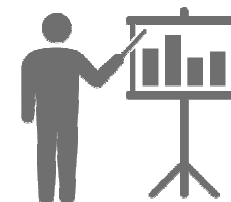
では、「提案」として、何を伝えられるだろうか？

提案の方向性



【調査で気づいたこと】

少子化対策には、行政や企業の取り組みだけでなく自分たち一人ひとりが行動することが重要。



【提案の方向性】

「若者による若者のための未来に向けた、
ビジョンとアクションプラン」

プロジェクトメンバー自らが未来のビジョンを描き
若者、学校、行政、企業、一人ひとりが
どのように行動すべきかを呼びかける!!



若者による若者のための 未来に向けた ビジョンとアクションプラン





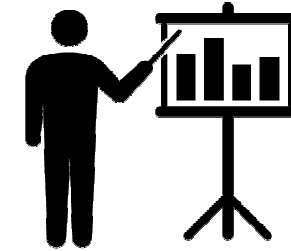
～働き方チーム～

「人生について考えたことある？
理想の働き方ってなんだろう？」



【ワークショップでわかったこと】

現代の若者は・・・



プライベートが優先。主に

「時間とお金と休暇制度」に興味がある

ワーク・ライフ・バランスを重視している割には、それに関する制度をあまり知らない



【提案の方向性】

群馬県には、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進等に先進的に取り組む県内の事業所を県が認証する「群馬県いきいきGカンパニー」という制度があり、多くの企業が認証されている。

この制度を、さらにバージョンアップし、もっと普及させていけばいいのでは！

働き方チーム提案



考えよう一緒に。

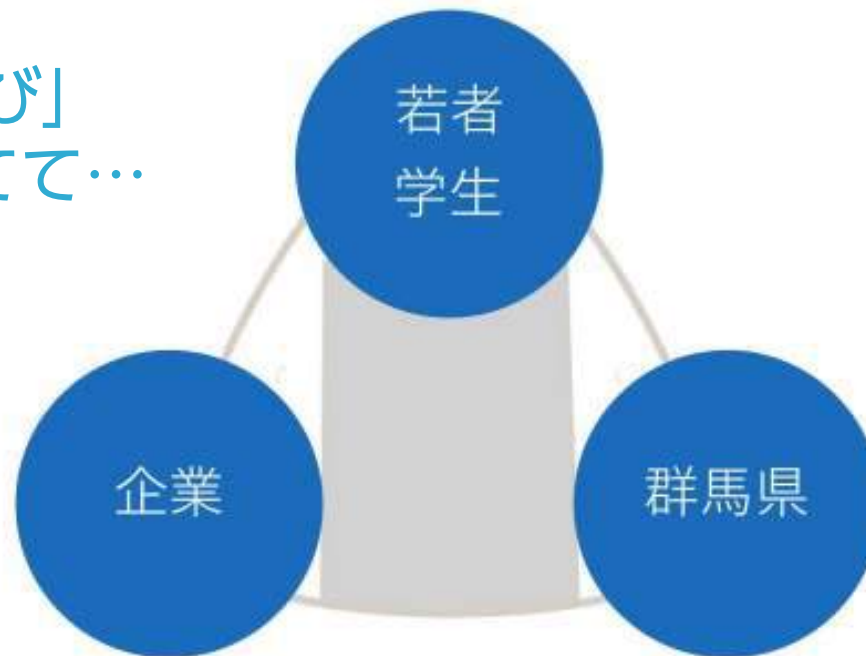
「今から未来を」

私たちの提案のビジョン

学生・若者X企業X群馬県 = 群馬県の少子化対策

群馬県いきいきGカンパニーのバージョンアップ

「おむすび」
に見立てて…



結びプロジェクト



【提案の具体策】

「学生・若者、企業、県」で連携し、
少子化対策に取り組んでいくための

「結びプロジェクト」 の立ち上げ。

「結びプロジェクト」を通じて、

「群馬県いきいきGカンパニー」の制度をバージョンアップしていく。そのバージョンアップに向けたステップは2つ！

働き方チーム提案

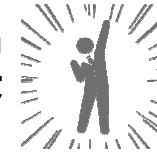


考えよう一緒に。
「今から未来を」



STEP 1

斬新なインターンシップ「ワークステイ」



【ステップ① 「ワークステイ」】

従来のインターンシップに加えて

“実際にワーク・ライフ・バランスの見本となる人の家にホームステイする” という斬新なもの。

従来のインターンシップでは補えない社会人の「生活」に密着することで、実際の生活サイクルを体験できて、体験者自身のワーク・ライフ・バランスを考える良いきっかけに。

働き方チーム提案



考えよう一緒に。

「今から未来を」



STEP 2

新しいライフスタイルを。
～育児しながら働ける～
～サボろうぜ！BREAK休暇～



【ステップ② 「育児しながら働ける ライフスタイルの促進」】

Gカンパニーの認証企業に、例えば・・・

- 「子連れ出勤」の導入を義務づけ
- 午前／午後のみ出社などフレックスタイムの導入
- 「BREAK休暇」（サボる休暇制度）の創設

「BREAK休暇」・・・仕事に行きたくない日に、あえて休みを取り、日常に非日常を取り入れやすくすることで、その後の仕事の生産性向上を狙う。



【まとめ】

若者である自分たちが、自らもワークステイを体験し、
情報を発信していくことで、新しいライフスタイルを、
そして未来を作り上げたい！

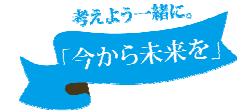




～結婚チーム～

「固定観念にさようなら
目指せ！結婚のイメージ改革」

結婚チーム提案



【ワークショップで知りたかったこと】



- 若者は「結婚」について知らないことが多くて、結婚に対して、漠然とした知識やイメージしか持っていないのでは？
- 結婚のイメージには出会いや恋人の存在が必要で、現在の若者は「出会い」が不足しているために、イメージが漠然としてしまうのではないか？

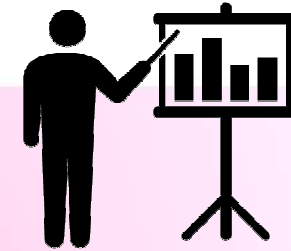
ワークショップで「なんちゃって婚活パーティー」を体験してもらったうえで、若者の結婚に対するイメージについて調査する！



【ワークショップでわかったこと】

8割の人は

「将来、結婚したい」



一方で、結婚へのイメージに対して男女で差がある。

女性 = 「楽しい」「幸せ」

男性 = 「金銭面が大変」「やしなう責任」

結婚チーム提案



考えよう一緒に。
「今から未来を」

「今から未来を」プロジェクト/married life/

「幸せで楽しい」
「頼れる人ができる」



「今から未来を」プロジェクト/married life/



「金銭面の不安」
「やしなっていく責任」

「今から未来を」プロジェクト/married life/

男女間ギャップ

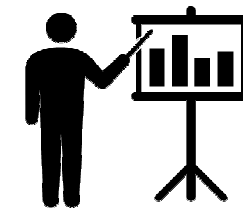


【ワークショップでわかったこと】
若者が結婚に対して漠然としたイメージしか持てない原因

「出会いの不足」にあるのではなく…

「結婚に対するイメージの
男女間のギャップ」

にあるのでは？



結婚チーム提案



考えよう一緒に。
「今から未来を」

「今から未来を」プロジェクト/married life/



ならばイメージ改革を起こすしかない



【提案の方向性】

群馬県の少子化対策として、

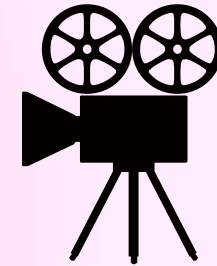
「若者の結婚へのイメージ改革を行うべき」

結婚に対する女性の「明るいイメージ」と男性の「暗いイメージ」の**ギャップ**は、近年の婚姻数減少の一つの要因になっており、**両性の結婚イメージをポジティブに近づける**ことで婚姻数減少に歯止めをかけることができるはず！



【提案の具体策】

若者の結婚に対するイメージを改善するために、動画を作成する！



- ・ 結婚生活のリアルな様子
- ・ 典型的な夫婦の像とは異なる新しい形の夫婦
- ・ 夫婦共働きで支えあって暮らしている結婚生活
- ・ 妻がバリバリのキャリアウーマンで夫が専業主夫の夫婦

多様な結婚生活を提案することで、どんな結婚生活を送りたいのかを具体的にイメージできるようにする。

結婚チーム提案



考えよう一緒に。
「今から未来を」

今から未来を」プロジェクト/married life/

動画を見ている人の割合

10代男性	92.6%
10代女性	96.0%
20代男性	90.6%
20代女性	90.7%



動画視聴に関するWEB調査」ビデオリサーチ社 2014年



【提案の具体策】

動画はSNSなどで多くの若者に見てもらおう！

- SNS、YouTube
- 高校・大学でのキャリアプランニング型の授業
- 映画館

多くの人に見てもらおうことで、若年層の結婚へのイメージをより良いものにしていきたい！





～子育てチーム～

「未来の子育て いないいないばあ！
リアルな交流の場をつくろう！」



【ワークショップでわかったこと】
若者が子育てに不安を感じている理由



- 1位 子育てに関する費用
- 2位 漠然とした不安
- 3位 保育園その他子育て支援施設の不足、共働きが可能か



【提案の方向性】

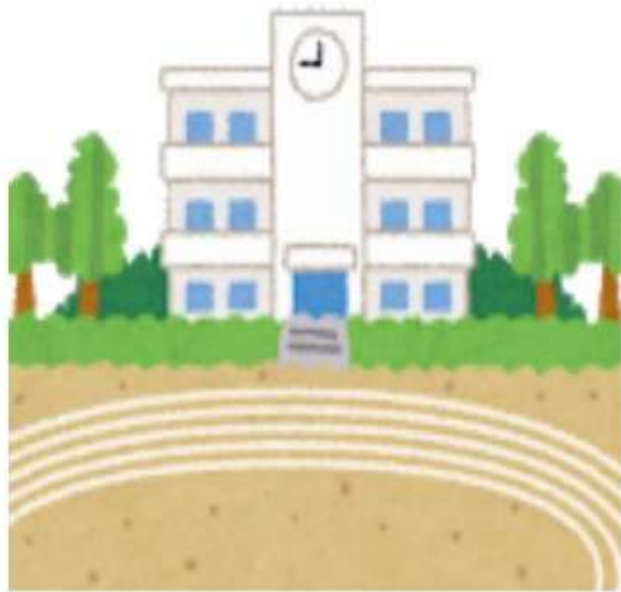
子育ての「不安」を解消するための提案・・・

- 子育てに関する費用の心配がなく、
- 施設やサービスが充足していて
- 安心して出産・子育てができ
- 赤ちゃんや子どもなど世代を超えた交流がある

活気ある町を作ったらいい！



かすみ荘



- ◆廃校を活用
- ◆子育てを行う世帯・サポート
できる方が入居
- ◆様々な形での交流在り
- ◆入居費・家賃→安価



【提案の具体策】

廃校を活用した住居施設「かすみ荘」

- 子育て世帯や、その世帯を保育などでサポートできる方が入居可能
- 大人や子どもが様々な形で交流できる場所
- 安い入居費用（入居者同士の助け合いや廃校の活用、国の支援など）

花のかすみ草 = 英語名 “Baby's breath” （赤ちゃんの呼吸）

花言葉「永遠の愛」 「清らかな心」



「かすみ荘」の特徴

①親同士の交流



子育ての悩み
子どものしつけ
保育園での様子
病院や習い事 など



「かすみ荘」の特徴

②子育て世帯に優しい費用

①



②



③



④



⑤



家賃
無料

子どもが多いほど家賃が安く（子どもが5人なら無料）



「かすみ荘」の特徴

③子育てに関する 適切な援助や支援



子どものしつけ
子どもの食事と栄養
ミルク・おむつ交換のやり方
など



保育士



「かすみ荘」の特徴

④若者と子どもとの交流



学生をアルバイト
として雇う



子育てを身近に
感じるきっかけ



「かすみ荘」の特徴

⑤地域の方との交流イベント



運動会・お祭り



幅広い世代の交流
が可能！



【提案のまとめ】

- 人と人との支え合いで、費用や施設不足などの不安を解消する仕組み（かすみ荘）づくり。
- 一人ひとりができる環境づくりも大切。出産や子育ての理解を深め、妊婦さんや子どもに対しての心遣いを忘れない。

私たちプロジェクトメンバー自身も知識や経験をさらに深め、伝えていきたい！



考えよう一緒に。

「今から未来を」

提案発表会

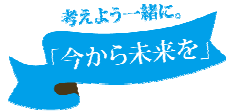
～集大成の場～

半年間掛けて作ったアクションプラン

「私たちの考える少子化対策は〇〇〇です！」

を発表する！

提案発表会



「今から未来を」プロジェクト 提案発表会 My Vision, My Action ～私たちが創りたい未来～

日程：平成31年1月27日（日）
会場：群馬県社会福祉総合センター
大ホール（前橋市）
参加者：88名

若者による多子化対策リサーチするアクション事業

考えよう一緒に 「今から未来を」プロジェクト 提案発表会

お笑い芸人
ブレイクマシーンが
MC 本日も登場!
読者入門セミナーアワード
アワード受賞者による
ライブパフォーマンス

My Vision, My Action ~ 私たちが創りたい未来 ~

私たちが同じ言葉に聞いて受けたこと、
たくさんの方に聞いて受けたこと、
私たちが創りたい未来の姿、
プロジェクトを通して、私たちが真摯に考えた
「多子化対策」を発表します。

本イベントの開催に際しては、必ず
参加費として2,400円（税込）19時～
PM 10:30PM迄特別価格で販売予定です。

日 時 2019年 1月27日(日)
午後1時30分～午後3時(開場 午後1時)

場 所 群馬県社会福祉総合センター 大ホール(前橋市新前橋町13-12)

参加費 無料

定 員 200名(先着)

当日プログラム

- プロジェクトチーム活動報告
- トークショー(ゲスト:タイムマシーン3名 朗氏)
「タイムマシーンに乗って...
未来を想像すれば、明日が変わる。」(中)
- プロジェクトチームによるビジョン系アクション発表

Guest
タイムマシーン3名
関本 茂

朗氏: 朗人、1979年生まれ、
俳優、タレント、作家、
俳優、タレント、作家、
俳優、タレント、作家、
俳優、タレント、作家、

～ライブイベント～
読者入門セミナー
(出演:ブレイクマシーン)
読者の声を受け、読者の声に
応じて、読者の声を受け、
読者の声を受け、

～本場パフォーマンス～
ブレイクマシーンによるライブ
パフォーマンス、
ブレイクマシーンによるライブ
パフォーマンス、

～申込方法～

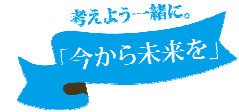
一申込方法は3つございます一

- 申込フォーム: 右記の申込フォームへアクセスし、必要事項を記入
- Eメール: [代表者の職業(所属)・電話番号、参加者全員の氏名]を記載し
inamira@nma@gmail.com へメール
- FAX: 裏面の申込用紙に必要事項記入のうえ(FAX:027-226-2100)へ送付

お問い合わせ先: 「今から未来を」プロジェクト事務局(株式会社ニューズ・ライン群馬支店) ☎027-289-0123
群馬県中こども医療課 ☎027-226-2392

主催: 群馬県

提案発表会

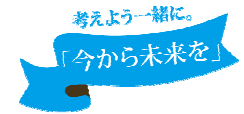


【開催内容】

- 活動報告
- トークショー
タイムマシーン3号・関太氏
エフエム群馬・岡部哲彦アナウンサー
- ビジョン&アクション発表
 - ・ 働き方チーム
 - ・ 結婚チーム
 - ・ 子育てチーム

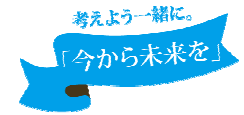


提案発表会



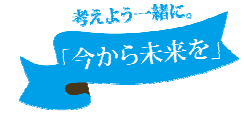
約半年のプロジェクトの集大成として、働き方、結婚、子育て、各チームから3つの提案が発表されました。

提案発表会



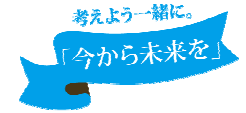
県こども未来部長・中村弘子、プロジェクト・アドバイザーの奥田教授も出席して、発表されたプランにコメントを寄せました。

提案発表会



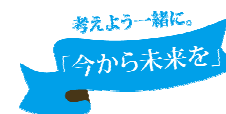
タイムマシーン3号・関太さん（中之条町出身）と、司会のエフエム群馬岡部哲彦アナウンサーによるトークショー。

提案発表会



提案発表を聞いたゲストの関太さんは「若い世代がしっかり考えているのは心強い。提案が実現すれば少子化を止められるのでは」と感心していました。

提案発表会



提案発表会は
平成31年2月4日、
FM GUNMAの特別番組
として放送され、
多くの県民に
発信されました。





こうして半年間に渡る
「今から未来を」
プロジェクトの
活動は終了しました

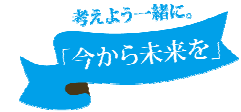


考えよう一緒に。

「今から未来を」

プロジェクト 活動成果

活動成果（1）



社会の実態や若者の本音が集められ、その分析から
「働き方」 「結婚」 「子育て」 の3つの提案が生まれました

働き方の制度に
ついて知らない



仕事＋生活を体験できる
「ワークステイ」

男女間の結婚の
イメージのギャップ



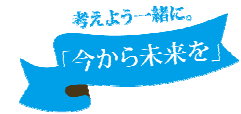
多様な夫婦のあり方を
伝える動画の制作

子育てに対する不安



廃校を活用した子育て
共同住宅「かすみ荘」

活動成果（2）



プロジェクトに関わった学生メンバーが、自分たちの未来や少子化対策について考え、行動するようになりました

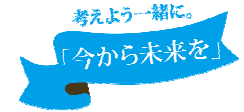
「自分の人生について見つめ直すきっかけになった」

「結婚、子育てのビジョンが漠然だったが、少し計画できそうな気になれた」

(メンバーアンケートより)



活動成果（2）



「自分と同世代の人の少子化に対する考えを知り、
比較することで、自分の考えを深めることができた」

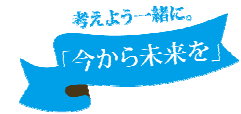
「少子化を、より身近で自分たちが解決していくべき
問題という認識ができた」

「周囲の友人のほとんどは、
結婚や子育てを他人事のように
考えているので情報を提供して
身近なものにできればと思う」

（メンバーアンケートより）



活動成果（3）



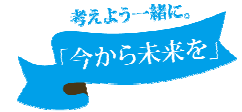
プロジェクトメンバーを取り巻く人たちの期待感が高まり、ともに少子化やライフデザインを考えていきたいという機運が高まっています。

「働き方、結婚、育児。ママの働き方応援隊でも、何かお手伝いできることがあればコラボさせてください」

「学生の方々の頑張っている姿はとても感銘を受けました。自分たちだけでなくまわりの大人を巻き込んで頑張っていってください。御協力出来ることがあれば、声をかけてください」

(提案発表会アンケートより)

今後の展開



群馬県では、
このプロジェクトの成果を受け止め、
今後の施策への反映を検討していきます。
また、本プロジェクトで把握した
「若者のリアル」を
2019年度から始まる少子化対策の
次期計画に盛り込んでいく予定です。

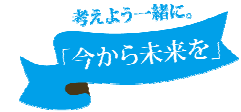
Special Thanks



- 大熊大貴 (群馬大学)
木内海里 (共愛学園前橋国際大学)
齋藤優斗 (群馬パース大学福祉専門学校)
坂本義樹 (前橋工科大学)
鈴木遥 (共愛学園前橋国際大学)
高島紫里 (高崎経済大学)
長島和紀 (共愛学園前橋国際大学)
根岸あゆ香 (新島学園短期大学)
堀美咲 (群馬医療福祉大学)
水上理玖 (共愛学園前橋国際大学)
山田恵里 (群馬県立女子大学)
横手葉杜奈 (高崎商科大学短期大学部)
吉田麻鈴 (群馬県立県民健康科学大学)
and
奥田雄一郎 (共愛学園前橋国際大学)



「今から未来を」プロジェクト 活動の軌跡



日程	実施内容	場所
2018年 8月2日(木)	キックオフミーティング	群馬県庁
9月4日(火)	フィールドワーク 結婚式場 (ロイヤルチェスター前橋) 事業所内保育所 (まいにちほいくえん)	県内各地
9月6日(木)	フィールドワーク いきいきGカンパニー認証企業 (サンデンホールディングス株式会社) 婚活事業 (伊勢崎プリオパレス)	県内各地
9月7日 (金)	第1回運営会議 (フィールドワーク結果の共有、テーマ設定)	群馬県庁
9月20日(木)	第2回運営会議 (ワークショップ企画検討)	群馬県庁
11月5日(月)	ワークショップ ～働き方～	共愛学園前橋国際大学
11月16日(金)	ワークショップ ～結婚～	高崎経済大学
11月28日(水)	ワークショップ ～子育て～	高崎商科大学
12月6日(木)	第3回運営会議 (ワークショップふりかえり、提案検討)	群馬県庁
2019年 1月10日(木)	第4回運営会議 (提案発表会中間発表)	群馬県庁
1月24日(木)	提案発表会リハーサル	群馬県庁
1月27日(日)	提案発表会 My Vision, My Action ～私たちが創りたい未来～	群馬県社会福祉総合センター大ホール
2月18日(月)	第5回運営会議 (活動結果ふりかえり)	群馬県庁

※この他、各チーム別検討会を実施

考えよう一緒に。

「今から未来を」



群馬県

お問い合わせ：群馬県こども未来部こども政策課

☎ 027-226-2392

✉ kodomo-mirai@pref.gunma.lg.jp